

# 学年末考査 日本史B問題

1. 文中の[ ]を語群から選び記号で、〈 〉は自分で考えて、それぞれ適語を記せ。また下線部について設問に答えよ。

〈 A 〉年9月18日、(a)柳条湖事件をきっかけに①〈 B 〉が発生、翌年になると関東軍が清朝の最後の皇帝[ 1 ]を執政として「満州国」をつくった。しかし、当時の[ 2 ]首相は、「満州国」建国を認めなかったため反発を招き、海軍将校らに殺害された。これを〈 C 〉事件という。その後、斎藤実内閣は〈 D 〉で「満州国」を承認、さらに中国側とも、日中停戦協定が締結され、停戦が実現したが、日本側の中国への侵略行動は収まらなかった。このようななか、②〈 E 〉は日本の行動を侵略であるとして対日勧告案をだしたが、日本代表団は反発、国際機関を脱退した。

この時期、③日本経済は[ 3 ]大蔵大臣の財政政策によって一転して好景気となったが、④思想弾圧やテロ事件・クーデタ未遂事件などが頻発、重苦しい空気が日本を覆うようになった。こうしたなかで1936年に発生したのが⑤2・26事件である。

この事件後、成立した[ 4 ]内閣は軍部の意向を次々とうけいれ、⑥ドイツと接近、戦争への方向を大きくふみだした。

その後も日本軍は戦線を拡大、中国側でも日本と戦うべきとの声が高まるなか、(b)西安事件が発生、9月には抗日民族統一戦線が成立した。

〈 F 〉年7月7日の(c)盧溝橋事件をきっかけに、⑦軍部は強引に戦線を拡大、ついに全面戦争となり、12月には首都南京を占領した。なおこのとき(d)南京事件と呼ばれる事件が発生した。[ 5 ]率いる国民政府は徹底抗戦体制をとり、共産党軍も農村を拠点に解放区を建設、⑧ゲリラ戦を展開した。

日中戦争がはじまると政府は国民の意識を戦争支持にむけるべく[ 6 ]運動を展開、出征兵士の歓送・慰霊祭などをすすめた。1938年の[ 7 ]法では、政府が国民の財産や労働力を動員する権限を得た。ナチス型の国民運動を構築しようとの新体制運動のなかで、政党や労働組合は次々と解散し、各種社会団体などを包括する上意下達の巨大組織[ 8 ]が結成された。

《設問》

1 文中の〈 〉にいれるべき適語を記せ。

2 文中の[ ]にいれる語を選び、記号で記せ

(ア) 蒋介石 (イ) 毛沢東 (ウ) 溥儀 (エ) 近衛文麿 (オ) 高橋是清 (カ) 井上準之助 (キ) 田中義一 (ク) 犬養毅 (ケ) 広田弘毅 (コ) 国体明徴 (サ) 国民精神総動員 (シ) 国家総動員 (ス) 大政翼賛会 (セ) 国民徴用 (ソ) 学徒出陣
---

3 文中の波線部(a)～(d)の事件を説明した文をそれぞれ選び、記号で記せ。

- (ア) 北京郊外で演習中の日本軍が、中国軍に攻撃されたとして戦闘を開始した事件
- (イ) 国民党による中国統一を妨害するため、日本人保護の名目で出兵した事件。
- (ウ) 国民党が共産党員や労働組合指導者などを襲撃・弾圧した事件。
- (エ) 奉天郊外の南満州鉄道の線路が、日本軍によって爆破された事件。
- (オ) 国民党の張学良らが蒋介石を捕らえ、要求実現を迫った事件。
- (カ) 軍閥の張作霖が、日本軍の鉄道爆破によって殺害された事件。
- (キ) 日本軍によって、無抵抗の住民や捕虜たちが大量に殺害された事件

4 下線部についての設問に答えよ。

①このような軍部の行動に対し国内はどのような反応を示したのか、正しいものを選び、記号で記せ。

- (ア) 当時の若槻内閣は軍の行動を批判、国民もこれを支持した。
- (イ) 内閣の方針を新聞も支持をしたが、軍は無視をして軍事行動を続けた。
- (ウ) この行動は、軍隊と内閣の連携の上にも実施されたものであった。
- (エ) こうした軍の行動を新聞は強く支持、多くの民衆もそれになった。
- (オ) マスコミも国民も、軍に何を言っても仕方ないとあきらめの態度であった。

②この勧告案は、調査団の報告に基づき出されたものである。この調査団の名を記せ。

③この好景気にかかわって、以下の文の空欄に入れるべき語を、記号でしるせ。

1931年、当時の大蔵大臣は、< a >政策を中止、政府が通貨量をコントロールする管理通貨制度を導入するとともに、公共事業などを促進する< b >財政をとった。これにより< c >が急速に進行、輸出が< d >、満州事変に伴う満州特需といわれる好景気もあって、日本は主要国に先がけて、恐慌から脱出に成功した。しかし、財政規律のゆるみは大規模な軍備< e >への道を開いた。

日本の輸出攻勢に対し、イギリスなどは自国と植民地・勢力圏だけで貿易を行い、他国の製品を排除する< f >経済圏をつくるなどの保護主義政策をとった。

(ア)金解禁 (イ)積極 (ウ)緊縮 (エ)拡張 (オ)円高 (カ)円安 (キ)増加 (ク)減少 (ケ)ブロック (コ)自由

④1935年、大正デモクラシーを支えてきた憲法理論が国体に反するとして批判された。美濃部達吉が唱えた憲法学説の名を記せ。

⑤226事件について正しく説明した文を1つ選び記号で記せ。

- (ア)右翼結社が鉄道車内で毒ガスを散布し、無差別殺人を行った事件
- (イ)陸軍の青年将校たちが兵士を率い、首相官邸などを占拠し政府首脳らを殺害した事件。
- (ウ)昭和天皇が虎ノ門で暴漢に射撃された事件
- (エ)共産党員や支持者が大量に警察にとらえられた事件
- (オ)海軍の将校が民間右翼と結んで首相を殺害した事件

⑥こうした中で、ドイツと日本が結んだ協定の名を記せ。

⑦軍部が強引に戦争を拡大した理由をビデオはどのように説明したか、一つ選び記号で記せ。

- (ア)アメリカやイギリスが支持したから、
- (イ)ここが勝負所であると考えたから、
- (ウ)中国は一撃すればすぐ屈服すると考えたから、
- (エ)負ければ日本の権益が奪われると考えたから、
- (オ)うまくいかねばすぐやめればよいと考えたから、

⑧このようなゲリラ戦で、日本軍は「点と線」の支配にとどまったといわれる。点と線が示すものを記せ。

II文中の[ ]は適語を語群から選び記号で、<>は自分で考えて、それぞれ適語を記せ。(なお同じ番号は同じ言葉を示す)。また下線部について以下の設問に答えよ。

日中戦争が泥沼化するにもかかわらず、陸軍内では[ 1 ]と戦いシベリアへの進出を図ろうという考え方がつづいていた。1938年7月、「満州国」とモンゴルとの国境地帯で大規模な国境戦争である[ 2 ]事件が発生、日本軍は壊滅的な打撃をうけた。

1939年9月ヨーロッパでは< A >が発生、1940年になると[ 3 ]は全面的な攻勢に転じ、[ 4 ]を屈服させ、ヨーロッパ大陸全土を支配下においた。こうした情勢を背景に、1940年7月成立した第二次< B >内閣は、これまでの方針を変更して9月に< C >を締結、北部[ 5 ]へも軍隊を進駐し、[ 1 ]との中立条約を締結した。

1941年6月、独ソ戦が始まり、日本軍が南部[ 5 ]への進駐を行うと、これに反発した①[ 6 ]は、< D >の全面禁輸などの厳しい経済制裁を決めた。これにより窮地に追い込まれた日本は、②9月の御前会議で帝国国策遂行要領を決定、10月には開戦派の陸軍大将< E >が首相となり、戦争準備は本格化した。

その間も外交交渉は断続的に続けられたが、11月[ 6 ]が[ 7 ]を提出すると、これを最後通牒と考えた日本は③開戦を決意、1941年12月8日< F >などを攻撃、アジア太平洋戦争がはじまった。

- (ア)スペイン (イ)ドイツ (ウ)ノモンハン (エ)イギリス (オ)ソ連 (カ)アメリカ (キ)フランス
- (ク)ハルノート (ケ)トルーマン=ドクトリン (コ)フィリピン (カ)南洋群島 (シ)仏領インドシナ

《設問》

①このような動きに対し、軍部などはどのような言い方で国民に危機感を強調したのか、解答欄の指示にしたがって記せ。

②9月の御前会議で決定された帝国国策遂行要領の内容を一つ選べ。

- (ア) 満州モンゴルを日本人安住の地とし、権益を守るためには武力行使も辞さない。
- (イ) 日米交渉をすすめ、期日までに日本の要求が達成できねば対米英戦争を決意する。
- (ウ) 米英との交渉を第一とし、武力行使は避ける。
- (エ) 武力行使で脅しながら、米英が折れないときは大陸から撤退する。

③日米開戦当時の、軍部の戦争の見通しとは異なるものを1つ選び、記号で記せ。

- (ア) 米英の極東における拠点を占領する
- (イ) 資源などを確保し、戦争継続が可能な自存自衛体制をつくる
- (ウ) ドイツと連携し、イギリスを屈服させる
- (エ) 中国を屈服させる
- (オ) 海軍の機動力と空軍の力で、アメリカの西海岸を攻撃、勝利する

### Ⅲ.文中の<>は自分で考え、[ ]内は語群より選び記号で、それぞれ適語を記せ。また下線部についての問いに答えよ。

開戦後、日本軍は、①東南アジアや西太平洋地域に進出したが、1942年6月[ 1 ]海戦の大敗をきっかけに劣勢に転じ、②多くの兵士たちの命が失われていった。

1944年7月には[ 2 ]島が陥落、③日本本土はアメリカの爆撃圏に組み込まれた。追い込まれた日本は、レイテ島をめぐる戦いにおいて戦闘機などによるく A >といった非人間的な攻撃手段がとりはじめ、こういったやり方が一般化していった。

国内では、文系の大学生の徴兵免除が廃止され([ 3 ])、④子どもたちも家族と別れ[ 4 ]をおこない、農村で暮らすことを余儀なくされた。

1945年4月、アメリカ軍はく B >に上陸した。この地では13歳以上75歳までの男子県民が兵士として組織され、洞窟などにこもって抵抗した。こうした日本軍のやり方は ⑤民間人を巻き込み多くの悲劇を生み出した。

1945年始め、政府部内では敗戦必至とみて終戦工作を促す動きもあり、和平工作もすすめられたが和平条件をめぐって調整がつかず時間を浪費、犠牲は増加していった。5月には[ 5 ]が降伏、日本だけが戦争をつづけていた。7月米英中三国はく C >宣言を発して日本に無条件降伏を求めた。日本側がこれを黙殺すると、8月6日アメリカは[ 6 ]へ原子爆弾を投下、8月9日未明[ 7 ]軍が突然満州に侵攻、この地に入植していた人たちは現地に取り残され、苦しい逃避行を余儀なくされた。こうした中、⑥日本政府は無条件降伏を決め、8月15日戦争は終わった。

(ア)長崎 (イ)広島 (ウ)サイパン (エ)ガダルカナル (オ)ミッドウエー (カ)学童疎開 (キ)学徒出陣 (ク)イタリア (ケ)ドイツ (コ)ソ連

<設問>

①東南アジアにかかわる日本の政策について、誤りを含むものを一つ選び、記号で記せ。

- (ア) いくつかの政府の代表をあつめ、大東亜会議を開催した。
- (イ) 欧米諸国の植民地支配から解放された東南アジアの諸民族は、日本へ協力を惜しまなかった。
- (ウ) 日本の軍事占領は、資源や戦略上の要地確保に主眼が置かれていた。

②戦死者といえあれるが、実際には戦闘による戦死以外で命を失った兵士が半数以上を占める。戦闘死以外で、兵士たちはどのように死んだのか、例を二つ上げよ。

③本土空襲について説明した以下の文で誤りを含むものを2つ選び記号で答えなさい。

- (ア) アメリカ軍による本土空襲は、1944年10月が最初である。
- (イ) 1945年2月までは軍事施設を狙った攻撃が中心であった。
- (ウ) 焼夷弾などを用い、火災によって損害を与えるという無差別爆撃が中心となった。
- (エ) 人々は空襲に備え、光が漏れないように電灯に黒い布を巻くなどの灯火管制が強いられていた。
- (オ) 3月10日未明の東京大空襲では、一般人の死亡者が1万人程度と考えられている。

④戦時下、これまでの小学校は、どのような名前に変更されたか。

⑤(1)これは日本軍による沖縄戦の位置づけによる。沖縄戦をどのように位置づけていたのか、簡潔に記せ。

(2)沖縄では県民がスパイ容疑をかけられ殺されるという事態も発生した。軍司令部は県民のどのような行為をスパイと見なすとしたのか。簡潔に記せ。

⑥このように組織された民間人に与えられた武器はどのようなものであったのか、記せ。

⑦日本政府は国民に対し、降伏することをどのような方法で知らせたのか、解答欄にしたがって説明せよ。

#### IV、文中の[ ]に入れるべき語を語群より選び記号で記せ。

戦争は1945年8月15日に終わり、日本はアメリカの占領下に置かれ、[ 1 ]を最高司令官とする連合軍のもとに改革をすすめた。これを戦後改革とよぶ。また、連合国は日本の戦争指導者を戦争犯罪人として[ 2 ]裁判にかけた。

アメリカは、日本の軍国主義化の背景には農村の地主・小作関係があると考え[ 3 ]を行い、さらに三井・三菱などの[ 4 ]もすすめようとした。教育の民主主義化をすすめるため[ 5 ]なども制定した。新たに[ 6 ]にも選挙権が与えられた。改革の中でもっとも重要なのは憲法制定であった。新たにつくられた[ 7 ]は、「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」の3つを基本的精神とした。

第二次世界大戦をともにたたかったアメリカとソ連であったが、終戦直後から対立を強め、のちに[ 8 ]とよばれる国際関係が生まれ、これにともないアメリカの占領政策も変わっていった

1950年、[ 9 ]戦争が発生すると、こうした動きはいつそうすすむ。日本を自分に近い立場で独立させた方がよいと考えたアメリカは1951年[ 10 ]平和条約で日本を独立させた。しかし[ 11 ]条約を結ぶことで米軍基地の自由な使用が認められた。さらに[ 12 ]などはアメリカ占領下にのこされ、その返還は1972年まで待たなければならなかった。

(ア)マッカーサー (イ)アイゼンハワー (ロ)サンフランシスコ (エ)ベトナム (オ)朝鮮 (カ)東京 (キ)沖縄 (ク)台湾 (ケ)冷戦 (コ)成人男子 (サ)成人女性 (シ)労働基本法 (ス)日本国憲法 (セ)教育勅語 (ソ)大日本帝国憲法 (タ)教育基本法 (チ)日米安全保障 (ツ)財閥解体 (テ)農地改革
--

#### V あなたがこの当時の人間(戦争で命を奪われた人間も可)として、敗戦を知ったとき、どのような感情を持ち、行動をするだろうか。自由に記せ。手記・手紙などの形で書くことが望ましい。その際、必ずその理由も記せ。

どのような場所において、どのような状況であるか、どの国の人間でも可。どのような年齢かなどは、自由に設定してもよい。(理由が重要なので、「なんとなく」とか、「そう思ったから」といったものは採点しない。)